

2026 年 5 月 22 日

課題名：急性心筋梗塞患者における 6 分間歩行試験を用いた最高酸素摂取量推定値と心肺運動負荷試験実測値との関連

◆研究の目的と概要◆

当院では、急性心筋梗塞の患者さんにおける運動能力の評価方法について調べています。運動能力は、心肺運動負荷試験（CPX）で詳しく評価できますが、すべての患者さんに行うことは難しい場合があります。

この研究では、6 分間歩行試験（6MWT）という簡単な検査で、どの程度正確に運動能力が推定できるかを調べ、今後のよりよい診療やリハビリテーションに役立てることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2023 年 9 月から 2026 年 2 月までの間に、当院で急性心筋梗塞と診断され入院加療し、6 分間歩行試験および、外来で心肺運動負荷試験を受けた方が対象となります。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、身長、体重、既往歴、基礎疾患、経皮的冠動脈インターベンションの施行部位、6 分間歩行試験の結果、心肺運動負荷試験（運動能力）の結果、心機能（心エコー検査結果など）、採血検査や薬物治療内容、入院日数、急性心筋梗塞発症から CPX 実施までの日数

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026 年 6 月 30 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

リハビリテーション部 研究責任者 川上 裕貴

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明